



武庫の宝

令和7年 9月号



三田市立武庫小学校長 大向 勲

今年の夏、熱中症警戒アラートが発表された回数は「41回」(6月:10回・7月:15回・8月:16回) 暑さ対策のため、1学期終業式に引き続き、2学期の始業式も体育館でなく ZOOM で校長室から各教室に配信して行いました。

目の前に子どもたちがいない中で、画面越しにメッセージを届けることはなかなか難しいことです。各教室で子どもたちはどんな様子で見ているのか、思いを馳せながら、右の写真を使って、今回も「価値発見」について語りました。お気づきだと思います。右の写真は、上り棒の上あたりまで枝が生い茂っています。夏休み中に伐採ボランティアさんにお世話になったのです。伐採当日私は立ち会うことはできませんでしたが、その日までにいろいろな人とのつながりの中で実施に至ったことがとても心に残っていたので子どもたちにクイズ形式で紹介しました。この2枚の写真を比較しなければおそらく気づかないことです。このことを「伝える」場があることにとっても喜びを感じています。2学期はたくさんの行事があり、子どもたちの学校生活の中には様々な価値があふれています。それは行事だけでなく日々の日常の風景でも同様です。保護者や地域の皆様にもご覧いただける機会にはぜひ「思いを馳せ」「価値発見」をしていただければ、子どもたちは大きく成長します。その際はぜひお声掛けください。



<右と左どこが違うかな？>

今年の夏、阪神タイガース元監督の矢野燿大さんのお話を聞く機会がありました。大変感銘を受けるエピソードばかりでしたが、とにかく可能性を「信じ切り」、「ピンチはチャンス」だと出来事を捉え、「ほめる」大切さを熱く語る矢野元監督のお話はとても勇気を与えてくれるものでした。

学校が保護者、地域と一体となって、子どもたちの健やかな成長を願い、力を合わせ前に進んでいく。そのためにも互いの信頼関係を深めていけるよう、2学期もどうかよろしくお願いたします。